

海老名の平成時代

図シテイプロモーション課(235)4574

市内の主なできごと

- 平成元年** 1989年 ●市庁舎・消防庁舎移転①
- 3年** 1991年 ●海老名跨線橋開通②
- 4年** 1992年 ●海老名市保健相談センター(現えびなこどもセンター)開館
●海老名運動公園全面利用開始
●海老名中央公園に七重の塔完成
- 6年** 1994年 ●宮城原白石市と姉妹都市締結
- 7年** 1995年 ●有馬図書館開館
●海老名中央公園
●地下駐車場利用開始
- 8年** 1996年 ●あゆみ橋開通
- 10年** 1998年 ●子育て支援センター開設
- 12年** 2000年 ●北部公園完成
- 13年** 2001年 ●海老名警察署開署
- 14年** 2002年 ●海老名駅自由通路(東口駅広部)開通③
●ビナウォークオープン
- 17年** 2005年 ●海老名駅自由通路(中央三丁目方面)開通
- 18年** 2006年 ●第1回えびな市民まつり開催④
- 22年** 2010年 ●相模川リバーサイドウォークinえびな開催⑤
●圏央道海老名インターチェンジ供用開始
●海老名駅自由通路(駅舎部)開通
●北海道登別市からポニー寄贈⑥
- 23年** 2011年 ●えび〜にゃ誕生
- 24年** 2012年 ●海老名駅から羽田空港へ直通りムジンプラス運行開始
- 25年** 2013年 ●えびな市民活動センタービナレッジ開館
- 26年** 2014年 ●えび〜にゃハウスオープン
●えびな市民活動センタービナスポ開館
- 27年** 2015年 ●北海道登別市と姉妹都市締結
●「扇町」誕生
●海老名駅自由通路(駅舎部・西口部)開通⑦
●中央図書館リニューアルオープン
- 28年** 2016年 ●海老名駅にロマンスカー停車⑧
●市の人口が13万人を超える⑨
●市制施行45周年記念いきものがかり公演
●タイアップイベント開催
- 29年** 2017年 ●「めぐみ町」誕生
- 30年** 2018年 ●KENZO氏を市親善交流大使に任命⑩
●EBINAダンス完成
- 31年** 2019年 ●高座グリーンセンター稼働
●相鉄線・JR線の相互直通運転開始⑪



海老名駅西口の開発工事の様子(平成27年)



海老名駅東口の開発工事の様子(平成13年)



あゆみ橋建設中の様子(平成7年)



⑪ 令和元年11月30日 相鉄線とJR線が相互直通運転開始



えび〜にゃと平成トーク!

職員 海老名の平成時代は現在の市庁舎や消防庁舎など、市政の中枢施設の移転とともに始まりました①。平成生まれの私たちが、海老名の平成を振り返ります。えび〜にゃ、よろしくね。

えび〜にゃ えび〜にゃは平成23年生まれだにゃ。海老名駅東口のビナ1番館ができたのも市庁舎と同じ平成元年だったんだね。

職員 その頃から海老名駅東口はどんどん整備されていったんだよ。一番変わったのは海老名中央公園かな。平成4年に海老名のシンボル「七重の塔」が建って、7年には地下駐車場ができた。公園を取り囲むようにビナウォークができたのがその7年後で、東口の自由通路も同じタイミングで開通したよ③。

えび〜にゃ 自由通路はゆうゆうと歩いて快適だね。西口方面にもできて便利になったにゃ。

職員 自由通路のおかげで東西のまちが繋がったね。「西口のまち開き」⑦は平成のビッグニュースだよ。西口中心広場やプロムナード、ららぽーとができて、海老名駅周辺はにぎわいのあまるまちになった。ロマンスカーの停車駅になった⑧のもその頃だね。

えび〜にゃ うん。海老名の交通はこれですます便利になったにゃ。

職員 ところで、えび〜にゃのお友達のエビ〜とビーナはちょっとだけ先輩だったよね。

えび〜にゃ うん。平成22年に登別市から来てくれたにゃ⑥。姉妹都市の白石市・登別市と交流が始まったのも平成だにゃ。

職員 そうそう、海老名駅そばのえび〜にゃハウスには、交流都市の物産コーナーがあるよね。

えび〜にゃ えび〜にゃグッズもね。駅近だからたくさんの人たちに寄ってほしいにゃ。やっぱ海老名駅の話になっちゃうね。

職員 海老名の平成は駅周辺の話なしには語れないね。今後も目が離せないよ。今月30日からは相鉄線とJR線の相互直通運転が始まるし⑪、令和3年には駅間にロマンスカーミュージアムができる。その翌年には相鉄線海老名駅の新駅舎も完成するんだよ。

えび〜にゃ 海老名ってほんとすごいにゃ。えび〜にゃもみんなに海老名をもっと知ってほしいから、海老名市親善交流大使のKENZOさん⑩(監修の「EBINAダンス」)を改めてPRがんばるにゃ!